

令和4年度(第3回)県政モニターアンケート集計結果  
 〈生涯学習について〉

【調査の目的】

近年、少子高齢化による労働力人口の減少、科学技術の高度化や経済のグローバル化など、社会や経済が大きく変化し、私たちがいきいきとした生活を営むためには、これまでの趣味・教養や知識の習得だけでなく、職業上の能力を経済的に高めていくことや地域社会の課題に地域で対応できる能力を身につける必要があります。

このように、社会の変化にともなって生涯学習に求められるものも変わっていく中、更に生涯学習を推進していくための施策検討のため、生涯学習に関する皆さんの現状やご意見をお伺いし、参考とさせていただくものです。

(人づくり・県民生活部 社会活動推進課)

※生涯学習とは

人々が自発的意思に基づいて、「自己の充実」、「生活の向上」、「職業能力の向上」のために、自ら学ぶ内容を選び取り、充実した人生を送ることを目指して生涯にわたって行う学習のことです。

※1 回答者数:354人

※2: 問1～問6まで複数回答可

問	質問	回答件数	割合
問1	この1年間に次のような学習をしたことがありますか。	870	
	1 趣味的・教養的なこと(音楽、美術、語学など)	173	48.9%
	2 健康やスポーツに関すること(健康法など)	148	41.8%
	3 子育てや福祉(介護、手話など)に関すること	103	29.1%
	4 地域活動などの社会貢献活動に関すること	89	25.1%
	5 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	164	46.3%
	6 日常生活での実用的な知識や技能(料理など)	139	39.3%
	7 その他	10	2.8%
	8 特にしていない	44	12.4%
問2	生涯学習を行う場合、どのように情報を入手していますか。	856	
	1 県や市町村が発行している広報誌やチラシ	215	60.7%
	2 県(ふくおか生涯学習ひろば)や市町村のホームページ・SNS	86	24.3%
	3 県や市町村以外のウェブサイト・SNS	137	38.7%
	4 公民館・図書館の掲示物(ポスター・チラシ)	108	30.5%
	5 新聞、書籍	155	43.8%
	6 友人、知人、学校など周囲からの情報	155	43.8%
問3	今後学習を行う場合、どのような講座に参加したいと思いますか。	766	
	1 公民館など公的な機関が開催する講座	153	43.2%
	2 大学などの公開講座	174	49.2%
	3 工場見学・モノづくり体験など企業の専門性を生かした講座	129	36.4%
	4 NPO・ボランティア団体などが開催する講座や体験活動	76	21.5%
	5 民間のカルチャーセンターやスポーツクラブなどの講座、教室	113	31.9%
	6 通信教育や放送大学の講座	92	26.0%
	7 特に参加したいと思わない	29	8.2%
問4	今後学習を行う場合、どのようなことを学びたいと思いますか。	890	
	1 地域の歴史や伝統などに関すること	79	22.3%
	2 地域課題(少子高齢化、防犯・防災、環境など)の解決に関すること	94	26.6%
	3 趣味的・教養的なこと(音楽、美術、語学など)	190	53.7%
	4 健康やスポーツに関すること(健康法など)	153	43.2%
	5 子育てや福祉(介護、手話など)に関すること	93	26.3%
	6 料理やパソコンなど日常生活に役立つこと	136	38.4%
	7 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	136	38.4%
	8 生涯学習に関心が無い	9	2.5%

問5	学習によって身につけた知識・技術や資格をどのように生かしていますか。	回答件数	646
	1 地域活動やボランティア活動に生かしている	75	21.2%
	2 子育てや教育に関する活動で生かしている	98	27.7%
	3 指導者として、他の人の学習やスポーツ、文化活動などの指導に生かしている	38	10.7%
	4 仕事や就職の上で生かしている	173	48.9%
	5 家庭や日常生活に生かしている	221	62.4%
	6 特に生かしていない	41	11.6%

問6	多くの人が地域や社会への活動に参加するようになるためにはどのようなことが必要だと思いますか。	回答件数	799
	1 地域や社会での活動に関する情報提供	208	58.8%
	2 地域や社会に関する講習会の開催など、活動への参加につながるようなきっかけづくり	203	57.3%
	3 活動の成果が社会的に評価されること	119	33.6%
	4 交通費などの必要経費の支援	131	37.0%
	5 コーディネーターなど、地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること	123	34.7%
	6 その他(次の設問で具体的に記入してください)	15	4.2%

【その他】※抜粋

- ・時間、経済、精神的な余裕
- ・幼少期からの教育
- ・若者の参加を促すためのコンテンツの準備
- ・学びを活かせる機会の提供

問7	生涯学習について、これまでの設問以外に意見がありますか。 ある場合は、その内容を具体的に記入してください。	回答件数	104
		104	29.4%

○生涯学習に取り組める環境づくり

・生涯学習は大切なことだと思いますが、学習する機会が少ない点、活動する場所が限られている点、集まるコミュニティが少ないのが問題点だと思います。社会全体、地域、会社でも学習する場を提供していく必要があると思います。(30代/男性)

・子どもが小さいと、わざわざ有料で託児してまで生涯学習をしようという気にはなかなかない。託児サービスが当たり前につくような環境であれば気軽に生涯学習してみようと言う気になる。(30代/女性)

・ものすごい勢いで物価上昇をしている中、所得は上がりませんが自分も含めて生涯学習などに費やす時間、社会貢献できるような余裕が無いというのが現状です。

ボランティア活動へ参加してみると、世の中にはまだまだお手伝いを必要としている人々やシーンが沢山あると感じます。しかし人々がそこへ目を向けられるような余裕のある生活が出来ない限り、社会貢献したいと思う人は減少する一方だと思います。(50代/女性)

○生涯学習機会に関する要望

・私も仕事関係の資格をいくつか取得したが職場からの補助や資格取得後のメリットが無ばかりでなくそれなりの費用も発生しており後輩に勧めることがなかなか出来ない状況となっている。

個人のモチベーションだけでは生涯学習の広がりは期待できないのではないかと。

県などでイベントを企画しボランティアやガイドなどを募集する際に研修会を開催しそこで学習してもらいその後実際にボランティアとして活動してもらうなど学んだ事をすぐに活かせる場を提供すると良いのではないかと。

具体的には外国人向けの語学ボランティアや手話ボランティア、専門知識を基にしたガイドなど(50代/男性)

・地元主催ではなく区役所主催で窓口を広く設けて頂ければ参加しやすいのかなと感じます。(40代/女性)

・いろいろな講座を受けてみたいと思いますが、開催場所、時間が限られているのでなかなか受講までいかないのが現実です。土日の開講を増やしてもらえれば仕事が休みだし受講する機会も増えます。(40代/男性)

・普通に生活していると、地域でどんな生涯学習制度があるのかわからない。町内会に入っていないと市政だより等も配布されない。SNS(インスタなど)の早期運用が良いと思う。(40代/女性)

・豊富な情報をたくさん目にすることができたら、生涯学習をはじめのきっかけになると思います。(50代/女性)

- ・日本語教師のボランティアをしたいと思いますのですが、なかなか活動しているグループが見つかりません。また、読み聞かせをしてみたいので講習をうけたいのですが、平日の昼間の講習が多くて働きながら受講できません。(60代/女性)
- ・年齢にとらわれず、常に学習し続けたいものです。無料講座の拡充や大学講義を希望する人にWEBで無料で公開するなど、学習するきっかけがたくさんあったらいいなと思います。(30代/女性)
- ・分かりやすい情報発信をお願いします。  
市主催の2ヶ月セミナーに参加しましたが、情報を集めるのに苦労しました。HPで見つけきれず、ハローワークで伺いました。(30代/男性)
- ・各地域で色々な生涯学習が開催されているので、それをいかに市民に気付いてもらえるかがカギになる。また住んでいる地域だけでなく、他の地域の活動情報も取得ができるのが大事。(50代/男性)
- ・若い世代の人たちは広報を見ないので、InstagramなどのSNSを使った広報を行ったほうがいいと思います。最近、嘉麻市さんのSDGsのイベントに申し込みました。きっかけはインスタのストーリーで広告が流れてきたからです。すぐ応募が多かったみたいです。このようにSNSをうまく利用した広報をして貰えたら私たちも気付きやすいと思います。(20代/女性)
- ・カルチャーセンターや公民館で開催される講座のチラシをみるがありますが、いいなと思っても平日の昼間であることが多く、参加しづらいです。(20代/女性)
- ・身近なところで、公民館とかを活用したいが、公民館は、講師などが、講座を開催したいと言っても、場所を貸してくれない。あくまで、生徒側からの講座開催希望が基本だと。これでは、何か講座を開催したくとも、始められない。(60代/女性)
- ・地域や社会に貢献したいという気持ちはありますが、活動をしるきっかけがないです。調べないと出てこないことや自分のどの知識を生かせるかなどつかみにくいです。SNS等を活用し発信していただきたいと思います。(20代/男性)
- ・誰もが参加しやすい情報提供してほしい。後から知ることが多いので、前もっての情報提供希望する。(60代/女性)
- ・社会環境のグローバル化やIT化が進み、日常生活の中でも高齢者がついていけない場面が増えているので、生涯学習の場で分かりやすく学べる機会を多数設けていただきたい。(60代/男性)
- ・地域の公民館でも体操などの習い事、子どもたちが参加できるようなものがあるが参加出来る時間帯が朝からなど共働きの家庭には参加しづらい時間帯が多い。  
昼と夜などが時間が分かればいいと思うが小さな子供がいると家に子どもだけで留守番もできにくく若い世代が地域のコミュニティに参加するのは参加しにくいと感じます。(30代/女性)
- ・生涯学習や地域の活動に参加してみたいと思っている人が、その情報をいかに入手できるかはとても重要だと思います。  
久留米市では広報紙の発行も最近では月に一度になり、紙面の都合もあるのですが、生涯学習等の情報として掲載出来る数は減っているようです。  
ネットから自分で検索したり、市の公式LINEに登録したり出来る人には差し支えないかもせませんが、そうでない高齢者の方等にとっては情報を入手することが困難だと思います。(40代/女性)

## ○参加したい講座や希望する講座のあり方

- ・インターネットが普及している中、高齢者が使えないと言う方が多数おり、日常生活で使える程度の学習が出来るの良いのではと思う。車が使えない高齢者に、重たい物や食料品など、ネットショッピングが出来る様になると楽になるのと思う事が多々あるので。(50代/女性)
- ・54才の専業主婦ですが、大学などでの歴史の講座を受講したいと思います。(50代/女性)
- ・現在の60代の方はリタイアされても若々しい方が多いこと、寿命も延びていることを考えると、収入に繋がるような資格や知識を得ることができる教育を受ける機会を増やすべきだと考える。少子化の現状では、これらの60代の世代が核家庭の児童を預かるシステムを充実させれば、双方の世代に好都合であると想像できる。従って、児童への対処法(宿題を見てあげる、起こり易い病気、児童の心理的サポート等)を学修するようなコースなども役に立つと期待できる。(50代/女性)
- ・最近特に健康について気になっています。健康＝体力だけでなく、食生活、歯などの維持など。  
トータルでまずはどのような取り組み(チェック)をし、なにを行えばいいのか、健康維持が社会保険料にも直結すると思うので、積極的な情報発信をお願いしたいところです。(30代/男性)
- ・学習経費が、少ない金額で継続できるとよい。身近なところ(公民会や学校施設等)で学習したい。(60代/男性)

・生涯学習と聞いて資格取得が特に浮かびました。私は職場で資格取得が必要だったので、結局独学ではありませんが資格取得しました。資格が欲しいとは思いませんが料理のレパートリーを増やしたいので料理を学習したいです。しかし実際、料理教室に通うくらいしか手はずがありません。公的機関でもそういう教室があるなら行きたいと思う反面、公的に行うのは難しいのかな？とも思います(税金や費用の面で)。(20代/女性)

・市民講座や今津リフレッシュ農園やかなたけの里公園の講座は良いと思います。子どもが小さい方の為の託児があれば参加できる方の幅が広がるし、手話などもあると良いと思います。しめ縄作りなどの伝統を残せるものが素晴らしいです。(40代/女性)

・古典をはじめとする教養や芸能についての講座などを、福岡在住の専門家を招き地域のセンターなどで定期的実施してほしい。専門家は地域の貴重な人的資源なので、そのような人々の登録バンク制度を構築し、その情報を市民と共有して誰もがピンポイントで講師を選び講座や講義の依頼ができるシステムがあるとよいと思います。(40代/男性)

・市政だよりなどで、公共で提供している様々な学習講座を見て、行きたいと思う事もありますが、なかなか時間の都合もあり、結局講座は受けていません。オンライン講座をもっと増やして、手軽に受講できたらいいと思います。(50代/男性)

・福岡県生涯学習大学のような分かり易い名称で講座を作り、その中で地域課題、地域の歴史・文化を主とした講座を増やして欲しい。予算の関係もあるが、ボランティアレベルでも一般公募すればそれなりの人材が集まると思うし、第1回(初年度)を成功させたらスポンサーを付けることも可能となる。(50代/男性)

・地域の漬物漬けが得意であったり編み物が上手な方などが先生になって子どもたちに教えていただけたら嬉しいです。そういったコーディネーターの方が地域にひとりでもいたら楽しい交流ができるのではないかと思います。(50代/女性)

・学習する会場が、交通機関が便利な場所であればいいと思う。高齢者になった場合、免許証を返納して、公共交通機関を利用しないといけなくなるので。(60代/女性)

・図書館の蔵書の拡充。地域に博物館や美術館がある場合は、学芸員による公開講座などの実施。(30代/男性)

・高齢者だけでなく、在職者等の若い世代にも受講してもらえ、興味を抱く講座の開設が課題だと思う。(資産運用や貯蓄、税金や控除等)(40代/男性)

・講習会が、北部に比べ南部は少ないと感じます。学校や公的施設で、社会的な問題や地域住民の関心ごとに沿った講習会が開かれると嬉しいです。(40代/女性)

## ○行政に望む支援

・やはり金銭的な事になると思います。ある程度、行政が負担して頂けるのなら、「受講してみよう。」と思う人が多いのではないのでしょうか。(60代/女性)

・少子高齢化が加速する中で、地域住民による地域住民の為の地域共同社会を実現する為に、あらゆる分野でのネットワークづくりが必要になってくる。その為の後方支援が行政に求められる。(70歳以上/男性)

・高齢化社会が進む中、人材づくり、健康づくりの上からも生涯学習は大切なポイントだと思います。私も60を過ぎています。働き、社会の接点を持つことは非常に大事だと思います。ただ、今は仕事が社会との大きな接点になっています。これからある程度求められれば、働いていきたいと思いますが、併せて仕事以外の接点づくりは大切にしなければならないと思います。できるだけ、地域の活動には参加し、清掃活動等に参加しています。

だからと言って、親しい人間づきあいをしているかたは多くありません。福岡市は、公民館活動を通じて、自己の充実を図る取り組みをしていますが、十分ではないと思います。私も夫婦で公民館を訪ねましたが、希望していた講座等がなく、他のものもハードルが高い印象でした。これからのことを考えれば、地域に根ざした活動の推進する県として取り組みを充実させて欲しいと思います。(60代/男性)

・地域コミュニティの活性化を図るために我が所属する自治会では2019年から福岡市のコミュニティパーク事業を実施しています。

この事業に関して茅町公園内に自治会費用でパークハウスを建設しましたので、拠点となる公園とパークハウスにおいて地域社会のコミュニティの活性化を推進することが出来るようになりました。

このような拠点においては生涯学習もできることから講習会などへの講師派遣などへの人材派遣を公的支援として支援いただければ生涯学習が更に推進できるのではないかと思います。(70歳以上/男性)

・国からの援助金を充実して欲しい。仕事を休んで大学院に進学し、その後また仕事に戻れる制度の充実を願う。(50代/女性)

・フルタイムで働いているため、時間がないので自分が学びたいことは何も学べず、仕事に関すること、必要に迫られたことしかできません。

生涯学習に参加するために、有給休暇をとれる雰囲気はありません。

生涯学習に参加するための休暇がとりやすくなるように、企業へ働きかけてもらえると参加しやすくなります。(50代/女性)

・リタイアした人で、専門的な知識や趣味を持っているにもかかわらず埋もれている人は多くいると思うが、その情報を共有する術を知らないと思うので、アウトプットする場を公の機関が設けられないか。と言いつつ自分が何をしたらいいのかよくわからない。(60代/男性)

・生涯学習に関しては、自治体等で環境を整えるとともに情報提供やきっかけづくりなど様々な取り組みがあって、広がりが出てくるものと思われず。(50代/男性)

・学び方が昔以上に多様化しており、お金をかけずとも動画サイトで学べる時代にもなってきた。生涯学習を推進したいのであれば、インターネットの活用は必須であると思う。また、芸術・文化活動に関しては、人材を育てたり施設面を整えることに予算を割くことも必要だと考える。(40代/女性)

・近年、youtubeなどにより、学習が容易になった。公的機関は、これらの取り組みのサポートに回るべき。税金でないとできないことに注力してほしい。(30代/男性)

・70歳で退職して今飯塚で水彩画を習っています。また、天神で色鉛筆アート教室に通っています。それ以外の日にはジム、プールに行っていて充実した日々を過ごしています。まだまだ学習したいことはたくさんありますが、地元には無いものが多く、天神まで行くと交通費が高くなります。高齢者学習支援として交通費の支援があれば学習に参加する人が増えると思います。(60代/男性)

・子育て中のママなどは、幼い子がいる為に活動や学習などしにくい状態です。幼い子がいても受けられるような授業や工夫、取り組みをして頂きたい。自治体によって、生涯学習や資格取得についての助成金などあるが私の町にはありません。なので、地域差などなく助成金受けたいなと思っています。(40代/女性)

・日本語ボランティアに参加しているが、受講者の増加にともなってスタッフ不足に困っている。スタッフになるための講座などの機会を増やしてボランティアに参加できる支援をしてほしい。あと外国籍の子供たちが増えてきて日本語支援をしているが予算が少なく十分な支援が行えない。もっと予算をふやしてほしい。(60代/女性)

・地元大牟田市の活動で、わかもの会議というものに参加したのですが、その時のある高校生の「大牟田市はSDGsの活動が活発でゆめタウンやイオンで研究内容が掲示されているが、市外への発信が出来ていない」という意見に私もとても同意しましたので、県の方から市独自に活動している内容を取り上げてもらい、大々的に県内や県外に発信してもらえればもっとSDGs等の活動が活発になるのではないかと私は思います。(30代/男性)

・生涯学習の場が距離的に遠い場合の交通費(バスなどがあれば)人気講座の同じ方ばかりの席数取りが目立つ講座も(60代/女性)

## ○その他

---

・地域にある生涯学習センターの利用状況や利用方法がいまいち分かりにくいように思います。(70歳以上/男性)

・特に子育てに関しては、市が主催している教室などで知識を得ることができました。また図書館も大好きで、市内から市外まで色んな図書館を渡り歩いて勉強させてもらっています。(30代/女性)

・市立の図書館を頻繁に利用しています。本来の用途はもちろん充実していますが、地域の情報やイベント関連の情報を入手できる場としてかなり役立っています。(50代/男性)

・人生も社会も学び続けることが大切だと考えます。学ぶきっかけ作りが大切かと考えますし、またそのきっかけを上手く行動につなげ、持続させるためのコーディネーター人材が必要かと思えます。(50代/男性)

・生涯学習を進める原動力は、必要を迫られる場合を除いて自分の知的好奇心であると考えています。近年、インターネットの普及によりネット検索で正しいことをすぐに調べられるようになった一方、正しいことをしなければならぬといった風潮があるように感じます。もちろん正しいことをするべき場合もありますが、生涯学習という観点においては、正解はなく自分の知的好奇心を軸に自分の責任で進めるものであると考えます。そのため、「地域社会の課題に地域で対応できる能力を身につけること」を目的にするのであれば、まずは、トップダウンで行うのではなく、地域の方々の声を元にボトムアップで生涯学習を行い、知的好奇心を満たしてあげた上で、地域社会の課題について協力をお願いする形で視野を広げるお手伝いをするのはどうかと考えました。人員が不足することが考えられますので、地域の高齢者をボランティアとして講師になって頂くなど地域で支え合うような活動が出来ればよいなと思います。

また、長期的には、保育園および幼稚園の時期から、先生から知的好奇心を満足させるような働きかけをするようにすれば、将来的に生涯学習に積極的な若者が増え、地域が活性化すると考えます。(30代/男性)

・60歳小学校の教員定年後、人生の20年から30年の期間、これまで培ったスキルを活用できる場があれば、自ら進んで学校で丸付けや宿題のチェックなどに取り組んできました。ところがコロナ禍でまったくなくなってしまいました。

私はこれまで、小学校に定期的に子どもたちの学習支援に行っていました。ところが、コロナ禍において、学校に地域やボランティアの方を入れられないということで、せっかく楽しく活動していましたが、ここ3年は学校とも距離ができました。子どもたちは学習内容が3割増え、授業についていけなくなってきた子どもが多数います。小学校教師の経験を生かして、そんな子供たちによりそえることができるような仕組みを早急に作っていただきたいです。(60代/女性)

・情報番組や配信サイト等でいろいろ配信すれば良いと思います。(40代/男性)

・生涯学習の必要性があるなか、学校では学習重視で、生涯学習は取り組めていないのが現実である。未来を担う子供たちから、取り組むべき。基礎学習が忙しすぎる。(30代/女性)

・生涯学習という言葉が曖昧で分かりにくいワードのように感じます。違うワードを作って広げられたらいいかもしれません。(30代/男性)

・生涯学習を知ってる人は自分得意なジャンル以外にも新しいものも見ようになるので学べることが多いと思います。このことをもっと広げられるように若い人や子育て世代の人にも教えてあげたいです。(20代/女性)

・興味あることは沢山あるので気軽に受けれたり学べたら嬉しいです。(20代/女性)

・生涯学習を意識する人は増えていると思います。ただ、そのきっかけを見つけられない人が多くいるように思います。経験上、一度でも何かにつながりを持つと、その関係からつながりが広がっていきます。まずは、地域でボランティアの概念(「奉仕」という難しいこと。暇人がすること)を変えていくこと(活動はある意味自分のため。楽しむ。自分自身の成長のため。それらの結果、相手にも役立つ)が必要だと思っています。(60代/男性)

・学んでも反映させる機会が少ないことが問題だと思う。講座後に、そういう場を提供して参加意思確認をするとフィードバックされより実践化できるのではないか。(40代/女性)

・地域の福祉活動その他の啓発には経費が必要です、例えばいろいろな勉強にネットを利用したくとも公共の場所に設置したいのに予算がありません、テレビで必要な勉強のためネットを開きたいのに設備に費用がかかります、シニア活動に必要なものを考えて欲しいです。(70歳以上/男性)

・難しい問題である。地域の役員をお願いされても引き受けない方がとても多い。そのような中で、多くの人が地域への活動に参加していくためには、そのような活動が社会的に今以上に評価されるように仕掛けていく必要があるのではないか。(60代/男性)

・通学できる距離や交通ルート。出来るかは別にしてオンライン講座。まだ感染がネックになっている。(60代/女性)

・他者からの勧めじゃなく、学習は自ら調べて学ぶものなので、きっかけを与えるぐらいの情報と経費支援があれば良いと思います。(40代/女性)

・コロナ禍だからか、ボランティアや、社会貢献活動したいが、情報が少ない。(50代/女性)

・これまでの実績から動機付けの高いものを集中的に推進すべき。(70歳以上/男性)

・より多くの人に知ってもらえるように文化祭やコンクールなども開くと向上心につながると思います。(30代/女性)

・私は61歳で国税局を退職し、その後は税理士登録を行い既に5年が経ちましたが、同じ税金の仕事でも現職の頃の想像した税理士の仕事とは実際には大きく異なり、60の手習いよろしく冷や汗をかきながら、研修・研鑽を重ね細やかな仕事をしています。そうなる人それぞれですが、生涯一職業か一億総資格化みたいな生きる助けになるキャリアアップが図れるような、キャンペーンを張られても良いのではないのでしょうか。(60代/男性)

## 「学び」の情報発信

生涯学習情報提供サイト「ふくおか生涯学習ひろば」で次の情報を発信しています。

○県内の大学や県の施設等が実施している学習情報

○様々な機関・団体のホームページとリンクして、リカレント教育（学び直し）やスキルアップ、大学の公開講座、ボランティア活動につながる情報を発信

ふくおか生涯学習ひろば

ふくおか 生涯学習



URL <https://www.gakushu.pref.fukuoka.lg.jp/>

ふくおか生涯学習ひろば  
福岡県生涯学習情報提供サイト

初めて利用される方へ  
学習情報の発信(登録・更新)はこちらから

音声読み上げ  
文字サイズ 小 標準 大

HOME 学ぶ 活かす 活動レポート お役立ち情報 お知らせ

お知らせ NEWS 一覧はこちら >

2022年12月19日  
【内閣官房】令和4年度国土強靱化ワークショップ（現地及びオンライン開催）のご案内

2022年12月12日  
【放送大学】2023年度第1学期（4月入学）出願受付中！

2022年12月8日  
福岡県内各市町村の生涯学習推進体制等に関する情報を掲載しました。

2022年12月2日  
【福岡県立社会教育総合センター】子育てWEB講座（ふくおか子育てパーク）

学ぶ LEARN

学びをさがす SEARCH

最新！学びの新作情報

紹介コーナー（活動・講座）

NEW! 開催日：2023年2月26日  
「あすばる大交流会」を2月26日（日）にクロバープラザで開催します（受付開始）

NEW! 開催日：2023年2月5日  
【放送大学】ステップアップセミナーの開催について

NEW! 開催日：2023年2月4日  
【放送大学】ステップアップセミナーの開催について

NEW! 開催日：2023年2月12日  
【まもるーむ福岡】令和4年度 第3回『MARKETでつながる森と私たち』

NEW! 開催日：2023年2月14日  
【九州経済産業局】「地域の人事部長フォーラムin九州」を開催します

NEW! 開催日：2023年2月17日  
【福岡よかもんひろば】『女性のためのジョブトーク』を開催します！

レポート  
開催日：2022年9月24日～10月22日  
楽動塾（がくどうじゅく）

レポート  
開催日：2020年4月1日～2021年3月31日  
学習支援ボランティア（福岡県学習支援ボランティア人材バンク）

もっと見る >